

奈良労働局発表
平成23年5月25日

担当	奈良労働局職業安定部職業安定課 課長 本田 豊明 課長補佐 仙波 俊和 TEL 0742-32-0208 (内線 361, 362)
----	-----------------------------------------------------------------------------

平成23年3月高校新卒者の就職内定状況等（平成23年3月末現在）について

奈良労働局では、平成23年3月末現在における平成23年3月高校新卒者の求人・求職・就職内定状況を取りまとめました※。その概要等は次のとおりです。

〔高校新卒者〕（別表参照）

- (1) 就職内定者数は1,109人（前年同期を5.1%上回る）であり、就職内定率は90.7%で、前年同期を1.2ポイント下回る。就職内定率を男女別に見ると、男子は94.7%（前年同期を0.8ポイント上回る）、女子は84.4%（前年同期を4.6ポイント下回る）。
- (2) 求人数は1,244人で、前年同期に比べ6.7%増加。
- (3) 求職者数は1,223人で、前年同期に比べ6.5%増加。
- (4) 求人倍率は1.02倍となり、前年同期と同じ。

※ 本調査は学校・公共職業安定所の紹介を希望する生徒の状況を取りまとめたものです。

～新卒応援ハローワーク等をご利用ください～

- ・奈良労働局では、奈良新卒応援ハローワーク及び県内各ハローワークに学卒ジョブサポーターを配置し、未就職卒業者の方に、継続して就職支援を行っています。
 - ・平成22年10月以降で、学卒ジョブサポーターによる高校生等への個別支援を約500人に行っており、約190人の就職が決定しています。
 - ・3年以内の既卒者を採用する企業への奨励金を活用した支援も行っています。（3年以内既卒者トライアル雇用奨励金・既卒者育成支援奨励金）
 - ・未就職卒業者の方におかれましては、ぜひ奈良新卒応援ハローワーク又は最寄りのハローワークをご利用いただきますようお願いいたします。
- （別添1・別添2参照）

高校の求人・求職・就職内定状況推移

奈良労働局

			7月末	9月末	10月末	11月末	1月末	3月末
平成19年3卒	求人数	人 (%)	1,229 (44.8)	1,428 (33.2)	1,535 (27.2)	1,578 (27.4)	1,643 (25.3)	1,652 (25.3)
	求職者数	人 (%)	1,393 (6.7)	1,382 (10.0)	1,368 (6.9)	1,349 (5.6)	1,356 (7.4)	1,305 (8.9)
	就職内定者数	人 (%)	*** ***	822 (16.9)	984 (16.0)	1,042 (11.6)	1,170 (15.0)	1,251 (11.4)
	求人倍率	倍 (ポイント)	0.88 (0.23)	1.03 (0.18)	1.12 (0.18)	1.17 (0.20)	1.21 (0.17)	1.27 (0.17)
	就職内定率	% (ポイント)	*** ***	59.5 (3.5)	71.9 (5.7)	77.2 (4.2)	86.3 (5.7)	95.9 (2.1)
平成20年3卒	求人数	人 (%)	1,446 (17.7)	1,601 (12.1)	1,705 (11.1)	1,718 (8.9)	1,738 (5.8)	1,747 (5.8)
	求職者数	人 (%)	1,391 (▲0.1)	1,417 (2.5)	1,409 (3.0)	1,414 (4.8)	1,396 (2.9)	1,344 (3.0)
	就職内定者数	人 (%)	*** ***	896 (9.0)	1,064 (8.1)	1,128 (8.3)	1,217 (4.0)	1,289 (3.0)
	求人倍率	倍 (ポイント)	1.04 (0.16)	1.13 (0.10)	1.21 (0.09)	1.21 (0.04)	1.24 (0.03)	1.30 (0.03)
	就職内定率	% (ポイント)	*** ***	63.2 (3.8)	75.5 (3.6)	79.8 (2.5)	87.2 (0.9)	95.9 (0.0)
平成21年3卒	求人数	人 (%)	1,574 (8.9)	1,673 (4.5)	1,692 (▲0.8)	1,721 (0.2)	1,737 (▲0.1)	1,738 (▲0.5)
	求職者数	人 (%)	1,502 ***	1,418 (0.1)	1,411 (0.1)	1,371 (▲3.0)	1,329 (▲4.8)	1,383 (2.9)
	就職内定者数	人 (%)	*** ***	900 (0.4)	1,045 (▲1.8)	1,121 (▲0.6)	1,163 (▲4.4)	1,298 (0.7)
	求人倍率	倍 (ポイント)	1.05 (0.01)	1.18 (0.05)	1.20 (▲0.01)	1.26 (0.05)	1.31 (0.07)	1.26 (▲0.04)
	就職内定率	% (ポイント)	*** ***	63.5 (0.2)	74.1 (▲1.5)	81.8 (2.0)	87.5 (0.3)	93.9 (▲2.1)
平成22年3卒	求人数	人 (%)	931 (▲40.9)	1,025 (▲38.7)	1,054 (▲37.7)	1,098 (▲36.2)	1,146 (▲34.0)	1,166 (▲32.9)
	求職者数	人 (%)	1,246 (▲17.0)	1,212 (▲14.5)	1,188 (▲15.8)	1,151 (▲16.0)	1,181 (▲11.1)	1,148 (▲17.0)
	就職内定者数	人 (%)	*** ***	622 (▲30.9)	777 (▲25.6)	847 (▲24.4)	975 (▲16.2)	1,055 (▲18.7)
	求人倍率	倍 (ポイント)	0.75 (▲0.30)	0.85 (▲0.33)	0.89 (▲0.31)	0.95 (▲0.31)	0.97 (▲0.34)	1.02 (▲0.24)
	就職内定率	% (ポイント)	*** ***	51.3 (▲12.2)	65.4 (▲8.7)	73.6 (▲8.2)	82.6 (▲4.9)	91.9 (▲1.9)
平成23年3卒	求人数	人 (%)	828 (▲11.1)	1,022 (▲0.3)	1,144 (8.5)	1,185 (7.9)	1,233 (7.6)	1,244 (6.7)
	求職者数	人 (%)	1,483 (19.0)	1,511 (24.7)	1,271 (7.0)	1,248 (8.4)	1,268 (7.4)	1,223 (6.5)
	就職内定者数	人 (%)	*** ***	585 (▲5.9)	755 (▲2.8)	880 (3.9)	1,037 (6.4)	1,109 (5.1)
	求人倍率	倍 (ポイント)	0.56 (▲0.19)	0.68 (▲0.17)	0.90 (0.01)	0.95 (0)	0.97 (0)	1.02 (0)
	就職内定率	% (ポイント)	*** ***	38.7 (▲12.6)	59.4 (▲6.0)	70.5 (▲3.1)	81.8 (▲0.8)	90.7 (▲1.2)

奈良労働局発表
平成23年5月25日

担当
奈良労働局職業安定部職業安定課
課長 本田 豊明
課長補佐 仙波 俊和
TEL 0742-32-0208 (内線 361, 362)

平成23年3月大学等新卒者の就職内定状況等（平成23年3月末現在）について

奈良労働局では、平成23年3月末現在における、平成23年3月大学等新卒者の就職内定状況を取りまとめました。※ その概要等は次のとおりです（別表参照）。

- (1) 大学の就職内定率は84.2%で、前年同期を1.0ポイント下回る。男女別にみると、男子は83.3%（前年同期を2.0ポイント下回る）、女子は85.1%（前年同期と同じ）。
- (2) 短期大学の就職内定率は87.9%で、前年同期を1.6ポイント下回る。男女別に見ると、男子は88.9%（前年同期を0.3ポイント下回る）、女子は87.9%（前年同期を1.6ポイント下回る）。
- (3) 高等専門学校就職内定率は100.0%で、前年同期と同じ。男女別に見ると、男子は100.0%（前年同期と同じ）、女子は100.0%（前年同期と同じ）。

(参考)

	卒業予定者		
		就職希望者	就職内定者
4年生大学	5,057名	3,702名	3,117名
短期大学	588名	448名	394名
高等専門学校	202名	83名	83名
合計	5,847名	4,233名	3,594名

※この調査は、奈良労働局管内の11大学・5短期大学・1高等専門学校が3月末の学生からの報告等により把握している内定状況等を取りまとめたものです。本調査は大学等の協力により可能な範囲で把握した数字を取りまとめており、報告のない学生や連絡のとれない学生などは未内定として計上している場合があります。なお、厚生労働省及び文部科学省が公表している「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」は抽出調査として実施しており、調査時点ごとに、電話・面接等の方法により抽出した学生全員に対して学校を通じて内定状況を確認した結果であり、調査方法等が異なることから、この調査と直接数値を比較できるものではありません。

～新卒応援ハローワーク等をご利用ください～

- ・奈良労働局では、奈良新卒応援ハローワーク及び県内各ハローワークに学卒ジョブサポーターを配置し、未就職卒業者の方に、継続して就職支援を行っています。
- ・平成22年10月以降で、学卒ジョブサポーターによる大学生等への個別支援を約1,210人に行っており、約530人の就職が決定しています。
- ・3年以内の既卒者を採用する企業への奨励金を活用した支援も行っています。(3年以内既卒者トライアル雇用奨励金・既卒者育成支援奨励金・3年以内既卒者(新卒扱い)採用拡大奨励金)
- ・未就職卒業者の方におかれましては、ぜひ奈良新卒応援ハローワーク又は最寄りのハローワークをご利用いただきますようお願いします。
(別添1・別添2参照)

大学等(大学・短大・高専)の就職内定率の推移

奈良労働局
※下段()内は前年比

		11月末		1月末		3月末	
		%	(ポイント)	%	(ポイント)	%	(ポイント)
大 学	平成15年3卒	54.7	(▲ 9.0)	65.1	(▲ 5.5)	83.3	(▲ 1.1)
	平成16年3卒	51.4	(▲ 3.3)	59.9	(▲ 5.2)	85.0	(1.7)
	平成17年3卒	55.9	(4.5)	68.8	(8.9)	90.8	(5.9)
	平成18年3卒	61.3	(5.4)	71.5	(2.7)	90.6	(▲ 0.3)
	平成19年3卒	67.0	(5.7)	77.6	(6.1)	89.2	(▲ 1.4)
	平成20年3卒	68.1	(2.1)	78.5	(▲ 1.1)	93.7	(4.5)
	平成21年3卒	69.6	(1.5)	78.1	(1.6)	89.4	(▲ 4.3)
	平成22年3卒	55.2	(▲ 14.4)	69.4	(▲ 8.7)	85.2	(▲ 4.2)
	平成23年3卒	50.8	(▲ 4.4)	62.5	(▲ 6.9)	84.2	(▲ 1.0)

※大学については、平成15年3卒～平成16年3卒は7校 平成17年3卒は10校 平成18年3卒は11校
平成19年3卒は12校 平成20年3卒～は11校 について調査

		11月末		1月末		3月末	
		%	(ポイント)	%	(ポイント)	%	(ポイント)
短 大	平成15年3卒	42.2	(▲ 6.2)	60.2	(▲ 1.1)	88.1	(0.4)
	平成16年3卒	41.3	(▲ 0.9)	61.5	(1.3)	85.9	(▲ 2.2)
	平成17年3卒	42.8	(1.5)	64.1	(2.6)	88.8	(2.9)
	平成18年3卒	51.6	(8.8)	73.2	(9.1)	92.3	(3.5)
	平成19年3卒	56.9	(5.3)	78.4	(5.2)	94.8	(2.5)
	平成20年3卒	65.1	(8.2)	81.7	(3.3)	94.4	(▲ 0.4)
	平成21年3卒	53.0	(▲ 12.1)	75.7	(▲ 6.0)	91.7	(▲ 3.1)
	平成22年3卒	50.0	(▲ 3.0)	67.7	(▲ 8.0)	89.5	(▲ 2.2)
	平成23年3卒	48.1	(▲ 1.9)	67.5	(▲ 0.2)	87.9	(▲ 1.6)

※短大については、平成23年3卒は6校 について調査

		11月末		1月末		3月末	
		%	(ポイント)	%	(ポイント)	%	(ポイント)
高 専	平成15年3卒	98.8	(12.0)	100.0	(0.0)	100.0	(0.0)
	平成16年3卒	97.9	(▲ 0.9)	100.0	(0.0)	100.0	(0.0)
	平成17年3卒	93.2	(▲ 4.7)	97.3	(▲ 2.7)	98.6	(▲ 1.4)
	平成18年3卒	100.0	(6.8)	100.0	(2.7)	100.0	(1.4)
	平成19年3卒	95.2	(▲ 4.8)	98.8	(▲ 1.2)	100.0	(0.0)
	平成20年3卒	100.0	(4.8)	100.0	(1.2)	100.0	(0.0)
	平成21年3卒	93.3	(▲ 6.7)	94.3	(▲ 5.7)	97.7	(▲ 2.3)
	平成22年3卒	100.0	(6.7)	100.0	(5.7)	100.0	(2.3)
	平成23年3卒	98.7	(▲ 1.3)	98.8	(▲ 1.2)	100.0	(0.0)

※高専については、平成23年3卒は1校 について調査

		11月末		1月末		3月末	
		%	(ポイント)	%	(ポイント)	%	(ポイント)
合 計	平成15年3卒	53.1	(▲ 7.5)	64.9	(▲ 4.1)	84.6	(▲ 0.8)
	平成16年3卒	50.5	(▲ 2.6)	61.1	(▲ 3.8)	85.6	(1.0)
	平成17年3卒	54.1	(3.6)	68.4	(7.3)	90.6	(5.0)
	平成18年3卒	60.4	(6.3)	72.3	(3.9)	91.0	(0.4)
	平成19年3卒	65.9	(5.5)	78.0	(5.7)	90.2	(▲ 0.8)
	平成20年3卒	68.4	(3.3)	77.4	(▲ 0.6)	93.9	(3.7)
	平成21年3卒	68.2	(▲ 0.2)	78.1	(0.7)	89.9	(▲ 4.0)
	平成22年3卒	55.3	(▲ 12.9)	69.7	(▲ 8.4)	85.9	(▲ 4.0)
	平成23年3卒	51.3	(▲ 4.0)	63.6	(▲ 6.1)	84.9	(▲ 1.0)

ハローワークで新卒者の就職支援を進めています！

ハローワークにおいては、「経済対策」（平成22年9月10日閣議決定）及び「緊急総合経済対策」（平成22年10月8日閣議決定）に基づき、新卒者支援を進めています。

～新卒者（就職活動中の学生・既卒者）への支援を充実しました～

○全都道府県にワンストップで新卒者を支援する「新卒応援ハローワーク」を設置

全都道府県に、就職活動中の学生・既卒者の皆様が利用しやすい専門のハローワークとして、平成22年9月24日から「新卒応援ハローワーク」（平成23年4月1日現在56カ所）を設置しました。お気軽にご利用ください。

【実績】 のべ 228,952人（3月は53,569人）が利用、

30,485人（3月は10,533人）が就職決定（いずれも平成22年9月24日～23年3月末・速報値）

（主な支援メニュー）

- ・ 全国ネットワークによる豊富な求人情報の提供、職業紹介、中小企業とのマッチング、求人開拓、求職活動に役立つ各種セミナー
- ・ 就職までの一貫した担当者制による個別支援（求人情報の提供、就職活動の進め方、エントリーシートの添削、面接指導等）
- ・ 臨床心理士による心理的サポート

※ 新卒応援ハローワークの所在地・連絡先はこちら → <http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/05.html>

○「ジョブサポーター」の倍増によるきめ細かな支援

「大卒・高卒就職ジョブサポーター」を倍増（928人→1,753人（経済対策（平成22年9月10日））→2,003人（緊急総合経済対策（平成22年10月8日））し、きめ細かな支援を行っています。

【実績】 59,903人（平成22年9月～23年3月末・速報値。3月は19,545人）の就職が決定、
61,011人（平成22年10月～23年3月末・速報値。3月は8,683人）の求人を開拓（※）

（大卒就職ジョブサポーターの支援内容）

大学等と連携した出張相談・就職支援セミナー、新卒応援ハローワークにおいて就職活動中の学生・既卒者への個別支援（エントリーシートの作成相談、面接指導、応募先の選定など）及び求人開拓等を実施

（高卒就職ジョブサポーターの支援内容）

学校と密接に連携し、求人情報の提供、職業適性検査や各種ガイダンス・セミナー、求人開拓、未内定者に対する一貫した個別支援（職業相談、応募先の選定、面接指導等）等を実施

※実績は速報値。ジョブサポーターによる開拓求人数には、3月分のみ岩手・宮城が含まれていない。

（別添1）

～3年以内の既卒者の新卒扱いの普及に取り組んでいます～

○「青少年雇用機会確保指針」を改正しました（「卒業後3年間は新卒扱い」を明記）

雇用対策法に基づく「青少年雇用機会確保指針」（※1）を改正（平成22年11月15日）し、事業主が取り組むべき措置として、学校等を卒業後少なくとも3年間は新卒として応募できるようにすることを盛り込み、厚生労働大臣よりの主要な経済団体等に協力を要請しました（※2）。また、労働局・ハローワークにおいても事業主の皆様への周知を進めていきます。

※1 雇用対策法第7条において事業主の努力義務として、「青少年の雇用機会の確保」が定められています。事業主が具体的に取り組むべき事項を定めたものが「青少年雇用機会確保指針」です。

※2 平成22年11月15日に245団体に厚生労働大臣より要請書を送付

（要請書全文：<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r985200000wsg1-1img/2r985200000wsgut.pdf>）

○3年以内の既卒者を採用する企業への奨励金を創設しました

卒業後3年以内の既卒者を採用する事業主を支援するために、平成22年9月24日にこれらの方を採用する事業主への奨励金制度を創設しました。また、11月26日より長期に育成支援が必要な方への支援を充実させました。さらに、2月1日より、卒業前の未内定者にも特例的に適用いたしました（平成22年度限りの措置）

【実績】28,304人が雇用開始（平成22年9月24日～平成23年4月30日）

①3年以内の既卒者を対象にトライアル雇用を行う企業への奨励金（「3年以内既卒者トライアル雇用奨励金」）
卒業後3年以内の既卒者（高校・大学等が対象）を正規雇用へ向けて育成するため、まずは有期で雇用し、その後正規雇用へ移行させる事業主に対し、ハローワークにおいて支給。（平成22年9月24日～）【有期雇用（原則3か月）1人月10万円、正規雇用から3か月経過後に50万円】

対象求人数 354,774人 トライアル雇用開始者数 23,702人 （平成22年9月24日～平成23年4月30日）

②長期に育成支援が必要な3年以内の既卒者を対象にトライアル雇用を行う企業への奨励金（「既卒者育成支援奨励金」）
長期の育成支援が必要な既卒者（高校・大学等が対象）を有期雇用し、育成のうえ正規雇用に移行させる成長分野（健康、環境分野及び関連するものづくり分野）の中小企業の事業主に対し、ハローワークにおいて支給。（平成22年11月26日～）【①に加え、有期雇用期間を原則3か月のOFF-JT期間を含む原則6か月に延長。さらにOFF-JT期間は各月5万円を上限に教育訓練経費の実費を上乗せ】

③新卒扱いで3年以内の既卒者を採用する企業への奨励金（「3年以内既卒者（新卒扱い）採用拡大奨励金」）
卒業後3年以内の既卒者（大学等が対象）も応募可能な新卒求人を出し、既卒者を正規雇用する事業主に対し、ハローワークにおいて支給。（平成22年9月24日～）【正規雇用から6か月経過後に100万円、1事業所1回限り】

対象求人数 46,854人 採用者数 4,602人 （平成22年9月24日～平成23年4月30日）

「卒業前最後の集中支援」の取組状況

新規大学卒業予定者等の就職環境が非常に厳しいことを踏まえ、厚生労働省、文部科学省、経済産業省は、1人でも多くの方が卒業までに就職できるように「卒業前最後の集中支援」を実施しました。

【未内定者支援の課題】

①未内定者は既卒者と違い、企業が採用するインセンティブがない ②誰にも相談できず孤立・就活戦線の中心が大学3年生等に移行 ③学生が「ジョブサポーター」や「新卒応援ハローワーク」を知らない ④企業とのマッチングの機会が不足

関係各省の連携による「卒業前最後の集中支援」

既卒者を雇用する事業主への奨励金の未内定者への特例的適用 中小企業団体への最後の活用要請・奨励金を活用した最後の求人開拓

■「経済対策」等により創設した卒業後3年以内の既卒者を採用した事業主への奨励金を未内定者にも特例的に適用（2月1日より）。ハローワークにおいても、奨励金を活用した求人開拓を徹底 ※1 平成22年度限りの措置

【実績（平成23年2月1日～平成23年3月31日）】 9,713人分が採用内定

- 3年以内の既卒者を対象にトライアル雇用を行う企業への奨励金（「3年以内既卒者トライアル雇用奨励金」）
対象求人数 137,760人（特例適用発表以降の増加分）
内定者数 7,308人（特例的対象者とした未内定者の内定者数）
- 新卒扱いで3年以内の既卒者を採用する企業への奨励金（「3年以内既卒者（新卒扱い）採用拡大奨励金」）
対象求人数 17,996人（特例適用発表以降の増加分）
内定者数 2,405人（特例的対象者とした未内定者の内定者数）

（別添2）

【その他の取組】

- 大学等とジョブサポーターとの情報共有による個別支援の徹底
大学等が支援を希望する未内定者を把握し、新卒応援ハローワーク等のジョブサポーターと情報共有
- 民間就職情報サイトを通じたジョブサポーター・新卒応援ハローワーク等の周知
主要な民間就職情報サイトに対し、ジョブサポーターや新卒応援ハローワーク等の周知のためのバナー掲載
- 中小・中堅企業を中心とした就職面接会の追加開催
未内定者のマッチング機会を拡げるために、中小・中堅企業を中心とした就職面接会を開催
- 大都市圏での土曜日の「サタデー特別相談」の実施
大都市圏の新卒応援ハローワーク（東京・大阪・名古屋）就職活動全般の相談等を実施
- 未内定者の保護者に対する働きかけの実施
未内定者の保護者に対して、新卒応援ハローワークの利用勧奨などの働きかけを実施

- 平成23年2月～平成23年3月の実績
のべ104,006人が新卒応援ハローワークを利用し、17,933人の就職が決定
34,427人がジョブサポーターによる支援により就職が決定し、20,864人の求人を開拓
- 平成23年4月の実績
卒業後も、引き続きジョブサポーター等による支援を継続し、9,242人の就職が決定